

小學初教

稻垣千穎校閱  
塚原苔園編  
五

圖書  
K110.1  
249  
研

稻垣千穎校閱  
塚原苔園編

卷五

# 小學初教

版權免許 博文堂藏版



## 小學初教卷之五

目次

言行

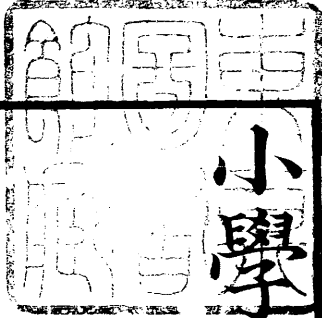
立志

學業

勉強

衛生

小學初教卷之五



東京

稻垣千穎校閱  
塚原苔園編

第六章 言行

○人を信實よしして正直あらむば  
有る處あらむ

○信實と正直とは心の誠より出

づるえのなり

○心の誠あると。否らざるとは。言  
行乃上ふあらはる

○言行は徳の本なり。言ハ忠信あ  
る。行ハ篤敬なるべし

○忠信篤敬を常ニ誠實の心を失  
おむるを志て。言行を慎むふあり

○一言の過え。他日此害とあり。一  
事の失え。終身の憂となる。とい  
つり

○人は常ニ我が身を省きて。心に  
慎めば。過をくあり

○身を省むるは。人を責むる心を  
以て。己を責むるふあり

○小事ありとて。心よ之をあかど  
りて。軽く言ひ。安く行ふ。慮から  
ば。

○小事を軽く。細行をあなどるは。  
大禍を招く本あり

○少しふてえ。悪しき事と知りつ  
つ。心よ之をゆるして。行ふべし。

らず

○小悪をゆるまは。大悪を致す初  
なり

○何事え。私かふまは。悪事の初  
と知る。慮し

○隠すことは。世ふあらはま易く。  
悪しき事。世よ傳りやすし

○隠さること。人の知らざるを。天志り地志ると思ふ。慮。

○悪しき事は。小よても必傷き。善き事も。小なほも必益あり。

○人の善き事あるを見ては。之小倣ひ。人れ悪しきことあるを見ては。之を省くる。慮。

○己に善き事ありとて。自ら之にほこる。慮からば。

○己が能ふ矜り。己が不能を飾るは。共に恥なり。

○君子は。人の善を揚げて。己が善よ矜らば。人の過を恕して。己が過を容さば。と云へり。

○凡事を處むるとき。其の行ふ處  
きと。行ふ處からざるを慮ま  
ば。過少し

○凡物不應むるとき。其の言ふ處  
きと。言ふ處からざるを考ふ  
れを。悔少し

○何事も。口ふ言ふは易く。志て。身

小行ふも。難きえのちり

○言行一致して。相をなれざるを。

徳行の人とは

○徳とは。人々の受け得たる所の

良心也。言行乃上ふ。發し備るを

いふ

○徳行あるものい。言行正しく志

て。常小人よ謙遜に

○謙遜とは。高慢の心。尊大の行なく。吾が身を低くするをいふ

○女子い。殊ふ吾が身を低くして。人ふ先きだくざるをよくと云

○人は。何程學問ありとえ。高慢れ心。尊大の行あまば。人の憎を受

く

○徳行の人を。學業の衆ふ優らざるも。人之を尊敬す。況んや。學業の優るふ於てをや

○功を人ふ推し。能を人ふ譲るは。徳行の要なり。といひり

○人の舊恩を忘きば。人れ舊惡を



念もずして。信實を盡きは。徳行の至かり

○徳を養ふは。心を養ふにあり。心を養ふも。慾を寡くまるとを本とす

○慾を寡くまるとは。心を清くして。利に迷はざるふあり

○人財を愛せざるは。あらば。之を取ること。道に由るといへり

○人は。貧富の別あれ。何事も。其の分限に應じて。務め行へば。禍なき

○分限を超えて。福を求むる者。却て禍を招き。一生身を立て家

を興はることあはばは

○人々。身を立て家を興すふは。各其の分限を守りて。勤儉なるべく。驕奢なるを慮らば

○勤儉なるときは。入ること多くして。費はること寡く

○驕奢なるとは。入ること寡く

して。費はること多く

○勤儉は。富貴を生むる基。驕奢は。貧賤を致す始なり

○人儉なるは。財を吝みて。己の義務を缺くを慮らば

○人富むては。財を積むより。善を積むよ志かば

○危難の者を救ひ。貧苦の者を恤むは。人此義務ふして。世の善行なり

○善をまきば。其の報かならば善く。惡を爲れむ。其の報必惡し

第七章 立志

○志を立つる功を。恥を知るを以

て要とすといつり

○何事も。人に後き。人ふ如らざるを恥る心。なくばあるべからば。恥を知りて。懈らず。難きは臨こ

て。撓まざるを。志立つと云ふ

○志既ふ立てば。心外物よ奪むる事なし

○志は大なるべく。心は小なるべし。

○志小なる時を。小成よ安んじて  
大事ならん。

○心大なるときは。細行を顧み  
て。小事を慎まば。

○志立てる人も。利刃の如く。大小

世小用みらる

○志立たざる人は。鈍刀の如く。世  
小。其の用をなすこと能まば。

○勇進して。撓まざれば。世小成ら  
ざる事あり。

○精神一。小到らば。何事か成らざ  
らん。といひつり。

○世ふ有用の人となりて。富貴を一生ふ全くまゐるは。まおはち志の立ちたる者なり。と知るべし  
○世ふ無用此人とありて。一生を貧賤ふ過す。即志の立たざりし者なり。と知るべし

第八章 學業

○學問は。身を修め道を行ふ基なり  
○人學問ふ非ざまば。智識を開き。事物の理を。明らかふ知ること能まば  
○事物の理を。明らかに知らざまば。事を處し。物ふ應まること能まば

をす

○人として。事物の理に暗まると起る。身を立て。家を治むること能まはば

○身を立て。家を治むること能えざる者は。幸福を受くることな

○學問は。成ると成らざるとは。心懸の厚きと薄きと。小因をきり

○心懸厚きと起る。覺えよくして。且忘ることな

○心懸薄きときは。覺えあき上ふ。又忘き易

○心懸厚き者も。かならば勉め。心

懸薄き者い。必怠る

○心懸厚き者は。三年の業も。二年ふして成る

○心懸薄きえれも。三年の業を。五年學ぶも。尚成らざらん

○心懸厚き者は。昇校欠くることある。學業つひふ成る。況んや。

欠席せざるものをや

○心懸薄き者は。昇校欠かざる。學業進むことかたし。況んや。怠惰なるものをや

○家業の爲ふ。昇校すること能わざる。言を之ふ托して。學業を怠る者い。心懸あしき者なり

○家業の餘暇を以て。寸陰を惜みて。學業を勤むる者は。心懸よま  
者なり

○學問を。精神を本と爲。心懸厚ま  
時は。精神必到るえのなり

○精神到ると。起は。一を聞て。十を  
知りうる益あり

○精神到らざる時も。十を讀みて。  
其の一を知り得ること能むべ  
○書を讀むん。徒ふ字句の之を窮  
めて。其の旨意よ通せさきば。才  
力のび難し

○書を讀みて。才力舒びざれば。其  
の學。徒爲となる。文を作りて意



通ぜざれば。其の文。徒作となる  
 ○文を。其乃巧みなるを學むんよ  
 り。意の通するを勉め。字も。其の  
 雅ならんより。格の正しきにな  
 らへ  
 ○人富きたるえ。學むざれば。賤し  
 き人たることを免まじ

○人貧しくとえ。學べば。必貴き人  
 となる  
 ○良田萬頃あるえ。一藝の身ふあ  
 るに如かず。といへり  
 ○人は。學ぶと。學むざる。と。依り  
 て。賢愚の二。別る。このなり  
 ○賢き者は。終身人。よ。尊敬せられ

○て。世を益する徳あり

○愚ある者も。終身人ふ志をぞけられて。身を立つること能はば

○人。幼少の時より。勉め學びて。身を修めざらば。老いて悔ゆとも追ふ處からば

○幼少して教へざるは。父の過教

へて嚴ならざるは。師の怠なり。といへり

第九章 勉強

○人は。何事も氣力を勵して。一心ふ勉強すべし

○幼穉の時より。勉強して勤勞ふ服をれむ。長じて必艱苦ふ耐ふ

○事を成すは。勉強に本づき。事を敗るは。怠慢より起る

○勉強の氣力到らざると怠は。怠慢の心忽生ず

○怠慢の心は。忍耐力の足らざるより起るゑのなり

○勉強の氣力。怠慢の心ふ勝てば。

事かならば貫く

○怠慢乃心。勉強は氣力ふ勝てば。事必敗る

○怠慢は心は。勉強力は仇敵なり。と知るべし

○學業の成就するは。忍耐の力にして。勉強は功なり

○人は少しく學業進またりとて。安堵の念を起さべからば。油斷を立身に大敵なり

○人ふ。安堵の念起さば。怠慢の心生じて。學たちまち荒み。業忽退く

○學業成就するも。口能く言ひて。

身ふ之を行ふこと能まざれば。勉強の功たらず

○人の家を治めて。富貴の榮を全くまるとは。即勉強の功なり

○人れ。家を興まこと能まざりて。貧賤の苦を免まざるは。即怠慢の報なり

○人の功を遂げ名を成まは。必偶然。非。勉强。忍耐の結果あり。と知るべし

第十章 衛生

○身體健康ならざるば。身を修め道を行ふこと能まば

○精神の活潑なるは。身體の健康

なるに依りてあり

○身體を健康ふまは。人々志を立つる初なり。と知るべし

○身體虚弱なる時は。志を立つるべし。學業を勉勵まは。こと能まば

○養生を。身を立て。富貴を致す基なり

○不養生は身を傷ひ。貧苦を招く初なり

○人の世に幸福を受ず。快樂を得るは。身體の健全なるによりて  
なり

○人勉強して學問するも。課業の間にも。時々運動して。健康を助

くる

○運動を多し。勞疲度に過ぐれば。却て害を招くことあり

○危き遊戯をすべからば。危き遊戯は。過て身體を傷くることあり

○季節の變りめ。又流行病などあり

る時は殊小。衣服飲食小意を用  
めて豫防すべし

○父母も唯其の疾あるを憂ふと  
いへり

○人の子たる者は生理の學をか  
して衛生の方を知らずばある  
處からば之を知らざれば親よ

事ふる道缺くること有り

菱潭書 

小學初教卷之五 終

小學神書 卷之五 十文堂刊

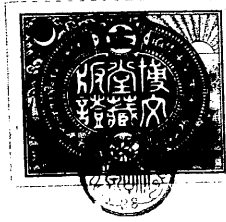
明治十七年二月廿九日版權免許

定價金拾毫錢

校閱人 埼玉縣士族 稻垣千穎

編者 靜岡縣士族 塚原苔園

出版人 東京府平民 原田庄左衛門



東京四谷區四谷坂町百六番地

全本郷區本郷元町壹丁目五番地